

# さいと

# 1

2017 Vol.597  
January



さ

さ  
申<sup>まへ</sup>年に  
育てたお米で  
餅つきだ！



本年もよろしく  
お願い申し上げます



い

い  
いたわおめ  
顔に粉つけ  
餅食べる



と

と  
酉<sup>とり</sup>年も  
大きく羽ばたけ  
西都っ子

▲ 12月8日 穂北小 餅つき



- 年頭のごあいさつ & 2016年の西都
- 1月29日は市長選・市議補選の投票日です
- 西都児湯医療センターの整備について

# 相談・その他

## 消費生活無料相談 (要予約)

日時 1/10 (火) 13時～16時  
 ※次回は2/7 (火)  
 会場 市役所南庁舎1階  
 予約・問い合わせ  
 生活環境課 ☎43-1589

## 行政相談

日時 1/12 (木) 10時～12時  
 ※次回は2/9 (木)  
 会場 市役所南庁舎1階  
 問い合わせ 生活環境課 ☎43-1589

## 無料人権相談

日時 1/17 (火) 10時～15時  
 会場 市役所南庁舎1階  
 問い合わせ 市民協働推進課 ☎43-1204

## 無料法律相談 (要予約)

日時 1/17 (火) 13時30分～16時  
 会場 総合福祉センター  
 予約・問い合わせ  
 社会福祉協議会 ☎43-4613

## 休日納税相談

日時 1/22 (日) 9時～16時  
 会場 市役所税務課  
 問い合わせ 税務課 ☎32-1001

## 交通事故相談 (要予約)

日時 平日の9時～16時  
 会場 西都地区交通安全協会  
 予約・問い合わせ 生活環境課 ☎43-3485  
 西都地区交通安全協会 ☎43-0294

## 母子手帳交付

日時 毎週火曜 13時～13時30分  
 会場 保健センター1階  
 問い合わせ 健康管理課 ☎43-1146

## 県内一斉消毒の日

期日 1/20 (金) ※毎月20日  
 問い合わせ 農政課 ☎43-0382

## 国民健康保険高齢受給者証・

### 後期高齢者医療被保険者証の交付式

日時 2/1 (水) 9時～  
 会場 コミュニティセンター3階  
 該当者 昭和22年1月2日～2月1日生  
 まれの国民健康保険の方、昭和17年  
 2月1日～2月28日生まれの方  
 ※該当者には文書を郵送します。  
 問い合わせ 健康管理課 ☎43-0378

# イベント

## 110番の日 ぜんざい交流会

日時 1/7 (土) 10時～12時  
 会場 あいそめ広場 ※雨天時は行事のみアーケード内で実施  
 内容 パレード、行事(ぜんざいの振る舞い、パトカー  
 や白バイの展示と搭乗体験など)を行います。  
 【問い合わせ】生活環境課 ☎43-1589

## 消防出初式

日時 1/8 (日) 8時～、放水予定10時  
 会場 山角橋下河川敷広場  
 内容 消防団車両52台によるカラー放水、宮崎県防災  
 救急ヘリコプター「あおぞら」の訓練・機体の展  
 示(予定)。雨天時は市民会館で表彰式を実施。  
 【問い合わせ】西都市消防本部 ☎43-2466

## 西都吹奏楽団ロビーコンサート 2017

日時 1/9 (月・祝) 13時30分開場、14時開演  
 会場 西都市市民会館1階ロビー  
 内容 中学生から一般の方で結成する西都吹奏楽団の演  
 奏会。入場無料。  
 【問い合わせ】西都市市民会館 ☎43-5048

## 九州シニアエイト サッカーフェスティバル

日時 1/14 (土)・15 (日)  
 会場 清水台総合運動公園  
 内容 県内外から40～60代の選手が集まり、8人制の  
 サッカーコートで試合を行います。  
 【問い合わせ】スポーツ振興課 ☎43-3478

## 第5回 西都原エンデューロ4時間耐久 2017

日時 1/15 (日) 8時15分スタート、12時45分  
 ゴール ※交通規制は8時～13時  
 会場 西都原古墳群内周回コース  
 内容 今年5年目を迎える、西都原古墳群を交通規制し  
 て開催される自転車の4時間耐久レース。  
 【問い合わせ】NPO法人輪プロジェクトみやざき ☎090-7474-4661

## 新春寄席「柱大黒とゆかいな子ども達」

日時 1/21 (土) 13時30分開場、14時開演  
 会場 西都市市民会館1階ロビー  
 料金 500円(高校生以下は無料)  
 【問い合わせ】西都市市民会館 ☎43-5048

## さいとプチマルシェ

日時 1/22 (日) 11時～16時  
 会場 コミュニティプラザパオ1階 西匠の館  
 内容 毎月1回、第4日曜に開催されるマルシェ。  
 今回は雑貨だけの出店です。  
 【問い合わせ】さいとマルシェ実行委員会 ☎35-4029

## まちなかギャラリー夢たまご ☎42-0027

■開館時間 10時～17時  
 ■休館日 月曜 ※1/4 (水) まで年始のため休館  
 1/5 (木)～15 (日) 西都のお宝展  
 1/17 (火)～22 (日) 長友晴久 絵画展  
 1/24 (火)～29 (日) 書き初め展  
 1/31 (火)～2/5 (日) 西都美術協会小品展

# さいと カレンダー

イ イベント 相 相談 他 その他

1	7	土	イ	110番の日 ぜんざい交流会
	8	日	イ	消防出初式
	9	月	成人の日	イ 西都吹奏楽団ロビーコンサート 2017
	10	火	相	消費生活無料相談
	11	水		
	12	木	相	行政相談
	13	金		
	14	土	イ	九州シニアエイト サッカーフェスティバル
	15	日	イ	第5回 西都原エンデューロ4時間耐久 2017
	16	月		
	17	火	相	無料人権相談 相 無料法律相談
	18	水		
	19	木		
	20	金	イ	懐かしの映画祭(詳細はP16) 他 県内一斉消毒の日
	21	土	イ	新春寄席「柱大黒とゆかいな子ども達」
	22	日	相	休日納税相談 伊 さいとプチマルシェ
	23	月		
	24	火		
	25	水		
	26	木		
	27	金		
	28	土		
	29	日	選挙	西都市長選挙・西都市議会議員補欠選挙(詳細はP6)
	30	月		
	31	火		
2	1	水	他	国民健康保険高齢受給者証・後期高齢者医療被保険者証の交付式
	2	木		
	3	金		
	4	土		
	5	日	イ	再生の森 環境フェスタ 2017(詳細はP16) 有楽橋と桜の植樹祭(尾八重眺峰館) 東米良支所 ☎49-3031
	6	月		
	7	火	相	消費生活無料相談
	8	水		

### 市税などの納期のお知らせ

納付期限 = 1月31日 (火)

●市・県民税 (4期)

●国民健康保険税 (7期)

◆介護保険料 (7期)

◇後期高齢者医療保険料 (7期)

※口座振替・コンビニ払いも利用できます。

問い合わせ ●税務課 ☎32-1001  
 ◆健康管理課 介護保険係 ☎43-3024  
 ◇健康管理課 高齢者医療係 ☎43-0378

## CONTENTS

目次

2	さいとカレンダー
4	年頭のごあいさつ & 2016年の西都
6	1月29日(日)は投票日です
8	西都児湯医療センターの整備について
10	さいとの話題
16	くらしの情報
19	市長のやっちょるや通信
20	滝一郎のひとつせ

## 今月の表紙

穂北小5年生が『さいと学』の授業で収穫した餅米を使って、JA西都青年部穂北支部の部員や保護者と一緒に餅つきを行いました。子どもたちは粉で顔や服を真っ白にしなが、餅つきを楽しみました。

## 休日在宅医

休日在宅医は変更になることがあります。事前に電話でご確認ください。

月	日	曜	病院名	主な診療科目 電話番号
1	1	日	西都病院	精神科 43-0143
	2	月	富田医院	内科 43-0178
	3	火	三財病院	内科・整形外科 44-5221
	8	日	いわみ小児科医院	小児科 42-1500
	9	月	大塚皮膚科医院	皮膚科 43-5234
	15	日	宇和田胃腸内科	胃腸科・内科 42-0111
	22	日	児玉内科クリニック	内科 43-1777
	29	日	水田内科医院	内科 43-1115
2	5	日	鶴田病院	外科・内科 42-3711

都於郡小学校 4年  
高橋 朔彩さん



今月の題字

新年明けましておめでと  
うございます。市民の皆さ  
まにおかれましては、ご家  
族おそろいで、健やかに輝  
かしい新年をお迎えのこと  
と心からお慶び申し上げま  
す。

さて、振り返りますと昨  
年は、4月14日と同16日の  
両日に熊本地方を震源とす  
る、最大震度7の『熊本地  
震』が発生し、多くの方々  
が犠牲となられました。そ  
の後も活発な地震活動が続  
き、約9カ月経った今も、  
不安な毎日をお過ごしとい  
る方々が多数おられます。  
被災された皆さまには、あ  
らためてお見舞いを申し上  
げます。

私は、この大地震を目的  
の安全・安心の確保こそが  
第一に取り組むべき課題で  
あると認識いたしました。  
そこで本市では、当面する  
課題に優先して、防災危機  
管理に重点を置いた施策に  
取り組むことといたしました。

また去年は、市民の命を  
守るうえで重要な役割を担  
う西都児湯医療センターが  
公的医療機関となる地方独  
立行政法人として新たにス  
タートいたしました。また  
本市出身の堀江勝人氏が代  
表を務めておられる(株)  
日南により掘削された温泉  
を活用し、同社および宮崎  
大学、本市との産学・地域  
連携による『西都・妻湯プ  
ロジェクト事業』がスター  
ト。加えて、これまで観光  
分野を中心に交流を重ねて  
きた台湾の宜蘭県羅東鎮と  
本市が今後、幅広い分野で  
の交流を図り共に発展する  
ための『友好親善宣言』を  
行うなど、本市の未来へ向  
けての大きな一歩を踏み出  
す年でもありました。さら  
に、イタリアで発見され  
た『郷土の偉人 伊東マン  
シヨ』の肖像画が本県に里  
帰りするとうれしい  
ニュースもありました。

さて、我が国の経済は、  
緩やかな景気回復が見られ  
るものの、地方ではそれを  
用確保・若者定住の対策」  
「魅力ある新県立高校づく  
り」「新庁舎建設」などの  
諸課題を抱えています。ま  
た昨年末には新田原飛行場  
に係る騒音区域の縮小(案)  
が示されるといふ新たな問  
題も発生しました。今後こ  
れらの解決に向け、積極果  
敢に取り組んで参ります。  
市民の皆さまのご理解とご  
協力をお願いいたします。  
結びにあたり、今年が皆  
さまにとりまして、明るく  
希望に満ちた実り多き年にな  
りますことを心よりお祈  
り申し上げます。年頭のごあい  
さつといたします。  
本年もどうぞよろしくお  
願い申し上げます。

平成29年元旦  
西都市長 橋田和実



現在、本市は「安全・安  
心な西都づくり」「救急医  
療・地域医療の充実」「雇

実感できる状況ではありま  
せん。私は、これまで職員  
と一丸となり行財政改革を  
進めるとともに『元気な日  
本のふるさと』『西都』を  
目標像に掲げ、自然や歴史  
文化、農畜産物をはじめと  
する本市が持つ豊富な資源  
(ちから)を軸に『西都創  
生』の実現に向け全力で取  
り組んで参りました。その  
ような中、昨年3月には本  
市の方向性を示す『第四次  
西都市総合計画』の後期基  
本計画を策定。『さいと未  
来創生総合戦略』を基本戦  
略の一つとして位置づけ、  
地方創生に向けた人口減少  
抑制策を重点化したほか、  
2020年東京オリンピック  
・パラリンピックの開催  
などさまざまな情勢の変化  
を的確に捉え、本市の将来  
を見据えながら『西都創生』  
をさらに深化させる取り組  
みを進めているところであ  
ります。

回顧

2016年のさいと

2016年の主な出来事を振り返ります。



《2月》日向国府跡『官衙』の南側で正門跡を発見



《4月》地方独立行政法人『西都児湯医療センター』を設立



《5月》(株)日南が温泉を発掘し、温泉施設の建設を発表



《8月》5年に1度の『あんぜん・あんしん市民大会』を開催



《9月》県立美術館で『伊東マンシヨ肖像画展』が開幕



《11月》台湾 宜蘭県羅東鎮と『友好親善宣言』を行う

- 《1月》西都原で『第4回西都原工ンデュー口』開催
- 《2月》茶臼原小が創立70周年を迎え、同校で記念式典
- 《3月》西都原考古博物館で『九州神楽保存シンポジウム』
- 《3月》日産自動車から電気自動車を無償貸与
- 《4月》『清水台総合公園』が県外からの救援活動拠点に指定
- 《4月》『さいとココなび』アプリの運用開始
- 《4月》熊本地震発生に伴い、市内からも救援物資などで支援
- 《4月》妻南小の校舎改築工事が完了し、落成式を実施
- 《5月》有村産業が市内に新工場を建設し、立地調印式を実施
- 《6月》西都市史全4巻が完成
- 《6月》東京五輪で、イタリアのホスタウンに選出
- 《6月》防災対策に関する『安全・安心な地域づくり説明会』を市内各地で開催(11月までに計31カ所実施)
- 《7月》ヤクルトスワローズカップ少年野球交流大会を本市で初開催
- 《8月》妻高・西都商が台湾の姉妹校と野球の交流試合
- 《8月》宮崎大学と包括的連携協定を締結
- 《8月》稚児ヶ池の大賀ハスが3年ぶりに開花
- 《9月》社会福祉大会を開催
- 《9月》防災マップを刷新
- 《9月》全国神楽大会(岩手県)で『銀鏡神楽』を披露
- 《10月》台風16号が九州に上陸し、本市でも農作物などに被害
- 《10月》九州低温流通と立地調印式
- 《10月》イタリアに義援金を寄贈
- 《11月》地域ポイント制度のカード名称が『さいとくカード』に決定し、デザインも決定
- 《11月》移住・定住促進のため、PRムービー制作
- 《12月》騒音区域縮小(案)を受け、見直しを求めて市長などが九州防衛局に抗議

## 投票日当日、投票に行くことができない方は**期日前投票**を！

投票日当日に仕事や冠婚葬祭、その他の用事で投票に行けない人は「**期日前投票**」をご利用ください。

- 期 間：1月23日（月）～28日（土）
- 時 間：午前8時30分～午後8時
- 投票所：西都市選挙管理委員会（右図参照）

※投票日前日と前々日は混雑が予想されますのでお早めにお越しください。

入場券裏面の「期日前投票宣誓書」を、あらかじめ記入して持参されると、期日前投票所の窓口での記載が不要になります。



## 他の市町村に滞在中の方や、入院中などの方は**不在者投票**を！

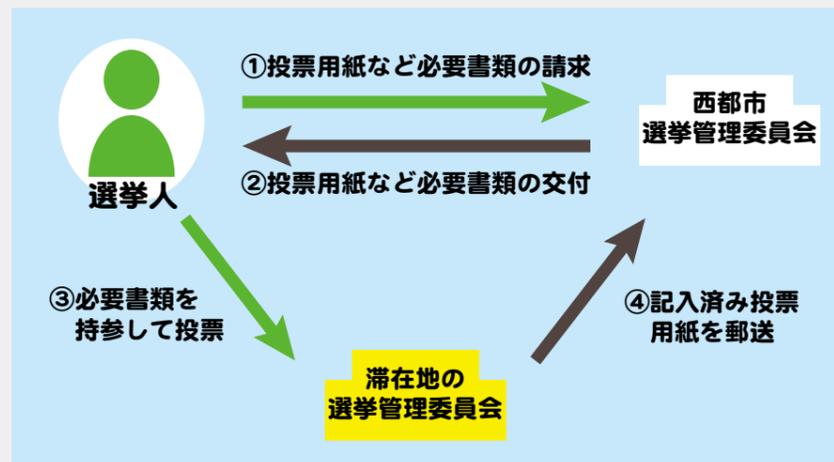
選挙で投票する場所は、原則として「住民票のある市区町村」です。

ただし、投票日に旅行や仕事の都合で、他の市区町村に滞在中の方や、指定病院・老人ホームなどに入院・入所中の方は、滞在地の選挙管理委員会や入院中の病院などで投票ができる「**不在者投票**」をご利用ください。

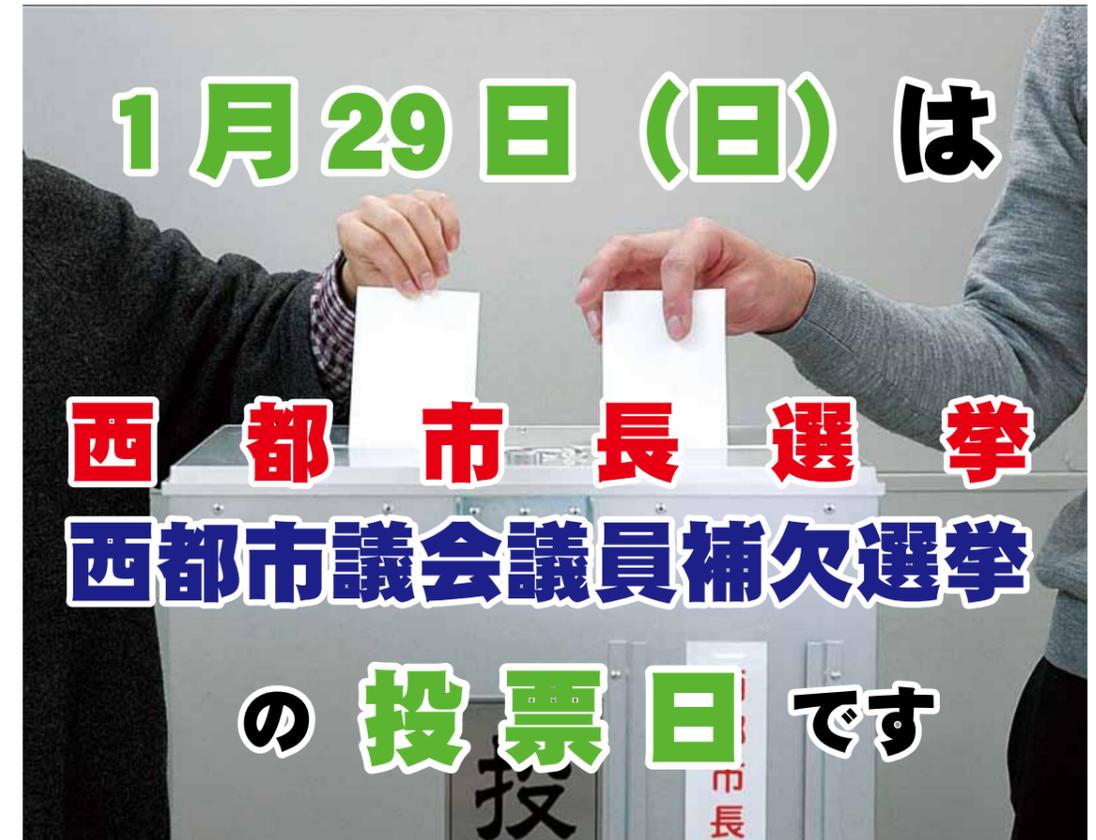
### 西都市外に滞在中の場合の不在者投票の手続

**まずは投票用紙を請求**  
西都市選挙管理委員会に直接または郵便により、投票用紙などの必要な書類を請求します。

**滞在地で投票します**  
西都市選挙管理委員会から交付された投票用紙などを滞在地の選挙管理委員会へ持参して投票を行います。



詳しくは、西都市選挙管理委員会（☎43-3418）までお問い合わせください。



## 西都市長選挙 および 西都市議会議員補欠選挙

- 投票日：1月29日（日）
- 投票時間：午前7時から午後6時まで  
（東米良地区の投票所は午後4時まで）
- 投票所：入場券に記載

※入場券は、選挙人1人に1枚ずつ届きます。そのため、同じ世帯であっても配達日が異なる場合があります。また、選挙権があれば入場券がなくても投票できます。各投票所の職員にお尋ねください。

※入場券の裏面に「期日前投票宣誓書」がついています。期日前投票をされる方は、あらかじめ、必要事項を自署していただき、期日前投票所に持参されることで期日前投票所の窓口での記載が不要になります。投票日当日に投票される方は「期日前投票宣誓書」の記載は不要です。

「一次・二次・三次救急医療」とはどのようなものですか？

○一次救急医療（初期救急医療）  
入院治療を必要としない軽度の救急患者の治療

《例》  
西都児湯医療センター、大塚病院、三財病院、鶴田病院、宮崎市夜間急病センターなど

○二次救急医療  
入院治療を必要とする重症救急患者の医療

《例》  
西都児湯医療センター、大塚病院、三財病院、鶴田病院など

○三次救急医療  
高度の検査・手術を要する重篤救急患者の救命医療

《例》  
宮崎大学医学部附属病院、県立宮崎病院、県立延岡病院

一次救急医療体制は、急な発熱などの比較的軽度な救急

西都市が目指す救急医療体制

「医療センター施設整備基本構想懇話会」（下参照）などの意見をまとめ、施設整備の土台となる『施設整備基本構想』を今年度中に策定し、次年度から具体的な事業実施を予定しています。

今後とも、住民の皆さん、地元医師会などの関係医療機関、関係行政機関など、幅広い分野から意見をいただきながら、安全・安心な地域づくりに欠かせない地域医療の充実のため、より良い施設整備に努めていきます。

市では、一次救急医療体制はもろろんのこと、二次救急医療体制までの充実を目指しています。

また、二次救急医療が充実すれば、救急車が宮崎市に出勤する時間帯も減少し、西都市に救急車がいなくなる時間帯も減少します。

患者に対応するものです。診察の結果、入院や手術が必要な場合は二次救急医療施設での対応となります。

西都市内においては、4つの救急告示病院が二次救急医療に対応していますが、それでも宮崎市などの市外で対応するケースが多くあります。特に高齢者にとっては、本人はもろろんのこと家族にとっても負担が生じています。

また、二次救急医療が充実すれば、西都市内での入院が増える時間帯も減少し、西都市に救急車がいなくなる時間帯も減少します。

今後の予定

『医療センター施設整備基本構想懇話会』（下参照）などの意見をまとめ、施設整備の土台となる『施設整備基本構想』を今年度中に策定し、次年度から具体的な事業実施を予定しています。

患者に対応するものです。診察の結果、入院や手術が必要な場合は二次救急医療施設での対応となります。

西都市内においては、4つの救急告示病院が二次救急医療に対応していますが、それでも宮崎市などの市外で対応するケースが多くあります。特に高齢者にとっては、本人はもろろんのこと家族にとっても負担が生じています。

また、二次救急医療が充実すれば、西都市内での入院が増える時間帯も減少し、西都市に救急車がいなくなる時間帯も減少します。

医療センター施設整備基本構想懇話会

医療センターの施設整備に関して、幅広い分野の方からより多くの意見をいただくため、『医療センター施設整備基本構想懇話会』を設置し、議論を進めています。会議では「医療センターへの期待」「市の財政負担への懸念」「移転新築した場合の場所」など多くの意見をいただきました。

なお、懇話会は施設整備に関して市民の方から意見をいただくもので、成案をまとめたり、決定するものではありません。懇話会の詳細・資料については、市のホームページで公開しています。

○第1回会議

「医療センターの現施設では、求められる医療提供体制に支障があり、何らかの施設整備が必要である」という意見が多く出されました。

○第2回会議

整備の手法として、①移転新築、②現地建替え、③現施設の全面改修の3案について比較検討し、「①移転新築が最も適した手法である」という意見が多く出されました。移転新築の場合には、多額の事業費が予想されることから、新庁舎建設など他の大型プロジェクトが控えている中で、市の財政負担について心配する意見も出されました。

○第3回会議

移転新築した場合の多額の事業費については、全て市が負担するものではなく、大まかな予定として、半分は医療センターが負担し、市が負担する費用については国の助成（普通交付税）も充てられることなどを説明し、一定のご理解を得ました。

○第4回会議

第3回までの会議で出された小児救急医療の現状と課題について理解を深め、その後、診療科や建設場所について意見交換しました。これまでの意見や提言を踏まえ、市が基本構想案をとりまとめ、第5回の懇話会（2月開催予定）に提示することとしました。

懇話会メンバー

- 宮崎大学医学部教授（座長）
- 西都市議会議員（救急医療対策調査特別委員会委員長）
- 西都市議会議員（文教厚生常任委員会委員長）
- 西都市区長連絡協議会代表
- 西都市地域づくり協議会代表
- 西都市自治公民館連絡協議会代表
- 西都市地域婦人連絡協議会代表
- 西都市PTA協議会代表
- 西都市高齢者クラブ連合会代表
- 西都市民生委員児童委員協議会代表
- 西都市消防団代表
- JA西都女性部代表
- 西都市食生活改善推進協議会代表
- 西都市赤十字奉仕団代表

病院施設

『西都児湯医療センター』の整備について

施設の現状

市では、平成28年4月に市が設立した「地方独立行政法人西都児湯医療センター」が運営する病院施設「西都児湯医療センター」の整備について検討を進めています。

《老朽化》

○築後36年を経て、老朽化が顕著である（一般的に病院施設の耐用年数は39年）。

《狭小化》

○許可病床数の約7割（許可病床数91床に対し65床）しか稼働していない。

○診察室が少なく、今後の医師数増加に対応できるスペースがない。

○駐車スペースが患者数に対応できていない。

○救急患者と一般外来患者の動線が一緒である。

《耐震性》

○安全・安心な地域づくりのために、耐震性に問題ない施設が必要である。

《災害時の拠点》

○大規模災害時、重症患者が多数発生すると予測されるが、現状の施設では15人程度しか受け入れられない。

医療センターの概要

地方独立行政法人西都児湯医療センターの歩み

昭和 55 年	西都市西児湯医師会立西都救急病院
平成 19 年	西都医師会病院
平成 23 年	医療法人財団 西都児湯医療センター（医師会運営→民間医療法人運営）
平成 28 年	地方独立行政法人 西都児湯医療センター（民間医療法人運営 →市が設立した公的法人運営）

病院施設の現状

昭和 55 年	建築（36年経過）
平成 2 年	2階建てを3階建てに増築
平成 28 年	診察室追加工事、待合室拡張工事 ※現在、耐震診断実施中

施設整備の必要性

現施設が抱えるこれらの問題点から、何らかの施設整備が必要であると考えています。

皆さんの意向を把握するため行ったアンケート（下参照）でも施設整備を望む意見が多数寄せられました。

また、施設整備を行い医療環境を充実することは、市民の皆さんの健康や命を守るだけでなく、定住条件の柱にもなり、市の人口増加対策にも繋がっていきます。

医療センターの救急医療体制

脳神経外科、内科の夜間一次救急医療（19:00～23:00）  
二次救急医療（救急車による搬送）は24時間  
※ただし、診療科目は限られています。

住民・患者アンケート

市では医療センターの施設整備に関して、住民の皆さんの意向を把握するため、『住民アンケート』および『医療センター利用者アンケート』を実施しました。

《内訳》

- 西都市住民 3000人（回答率39%）
- 児湯郡住民 1500人（回答率33%）
- 医療センター外来患者・入院患者 180人

自由記述意見として、次のような意見があり、医療体制の充実、医療センターの施設整備を望む声が多寄せられました。

- 診療時間の拡大を望むなど医療体制の充実に関するもの . . . . . 127件
- 新病院や医療センターの存続を望むなど病院の必要性に関するもの . . . . . 106件
- 小児科を望むなど診療科に関するもの . . . . . 56件
- 医師・医療スタッフの対応など患者対応に関するもの . . . . . 48件
- 待合室・駐車場・出入り口などへの不満など設備整備に関するもの . . . . . 45件
- 安心して暮らせる医療環境づくりを望むなど行政に対する要望に関するもの . . . . . 35件
- その他 . . . . . 44件



わが家のアイドル（未就学児）・紙面で紹介してほしい市民（小学生以上）の情報・表紙の題字（さいと）は随時募集中です。市総合政策課 さいとアピール係まで TEL 32-1011 メール：koho@saito-city.jp

# さいと の 話わだい題

西都市内であった出来事や市政の動き、活躍する市民の方や学生の声などを紹介します。

**市政しせいレポート**

本市の姉妹都市である長崎県西海市で「第7回西海大鍋まつり」が11月27日に開催されました。本市からは西都市消防団女性部9人が参加。西都市産の地鶏や野菜をたくさん使った『コノハナほっこり鍋』を提供しました。ステージでは本市のPRのほか、消防団応援歌にあわせてダンスを披露し、会場を盛り上げました。また会場では、西都市産のお菓子やゆずピール、地場産品などを販売し、本市の農産物や加工品をPRしました。



総務課 行政係 ☎ 43-1112

姉妹都市 西海市の大鍋まつりに  
西都市消防団女性部が参加し、西都市をPR

**市政しせいレポート**

市食生活改善推進員の富永順子さんが県公衆衛生功労者（個人）表彰を受賞し、11月11日、県庁で表彰式が行われました。

この表彰は多年にわたり公衆衛生事業のために献身的活動を続け、その功績が特に顕著であり、その事業に携わる者の模範となる者を表彰するものです。

富永さんは平成5年の市食生活改善推進協議会の発足時からメンバーとして活躍。協議会の会長を務めるなど精力的に活躍されていくことが評価されました。



健康管理課 健康推進係 ☎ 43-1146

宮崎県公衆衛生功労者表彰を  
西都市食生活改善推進員の富永順子さんが受賞

## 子ども 夢・アート・アカデミー



日本芸術院の会員・大津さんが指導  
小学生が絵の楽しさを学びました

12月1日、都於郡小で『子ども 夢・アート・アカデミー』が行われました。これは文化庁が実施する事業で、日本芸術院の会員が学校を訪問し、文化芸術活動の指導を行うもの。この日は洋画家の大津英敏さんを講師に迎え、同校の3、4年生がパステル画に挑戦しました。児童たちは講師の指導を受けながら、絵を描く楽しさを実感。完成後は講師の講評を聴きながら、お互いの作品を鑑賞しました。

## 親子でクッキング



親子で一緒に料理して  
食の大切さを学びました

12月3日、市児童館で『親子でクッキング』が開催されました。これは子どもたちに食事の大切さについて学んでもらおうと、食生活改善推進協議会が行ったもの。親子連れや児童など計20人が参加し、市食生活改善推進員から指導を受けながら、親子や友人同士で協力してカレーやナムル、デザートなどを作りました。料理後は参加者全員で作った料理をおいしく試食しました。

## 世界文化遺産シンポジウム



市民の機運を高め  
世界文化遺産登録を目指す

11月19日、西都原考古博物館で『世界文化遺産としての古墳を考えるパートIV 古墳が語る古代史の実像と評価の核心と革新』と題したシンポジウムが開催されました。これは西都原古墳群をはじめとする南九州の古墳群を、世界文化遺産への登録を目指し行われたもの。市民への機運醸成を図るために開催されたシンポジウムも今年で4回目。今回は市内外から約150人が参加しました。

## スポーツ少年団交流大会 運動会



少年団員と保護者が参加し  
各種競技を楽しみました

11月20日、西都原運動公園陸上競技場で『市スポーツ少年団交流大会運動会』が開催されました。これはスポーツ少年団員相互の交流を図ることなどを目的に毎年開催されているもので、28単位団500人の団員やその保護者などが参加しました。単位団対抗のリレー、親子で参加する二人三脚や台風の目などの競技で、親子同士や他競技の団員同士がさわやかな汗を流しながら交流を深めました。



米大リーグ LA ドジャースの  
前田健太投手に帯同するスポーツトレーナー  
妻出身 渡邊 誉さん (41歳)

渡邊さんは妻高を卒業後、東京の専門学校に進学。鍼師・灸師・マッサージ師の資格を取得し、東京のトレーナー派遣会社に就職しました。2000年から3年間、野茂英雄投手の専属トレーナーとして大リーグ挑戦に帯同。2001年のノーヒットノーランの歴史的場面にも立ち会いました。帰国後は横浜ベイスターズ（現 DeNA）に所属し、ワールド・ベースボール・クラシック代表チームにも帯同するなど国内外で活躍されてきました。

昨年からは大リーグの LA ドジャースに入団した前田健太投手に帯同。同投手のコンディショニングやマッサージなどを担当し、大リーグ初挑戦をサポートしました。

現在は同投手のオフシーズンということで本市に帰省中。今シーズンも同投手に帯同するため、渡邊さん自身も来シーズンに向けた準備をしながら、母校の妻北小でミニバスケットの練習に参加するなど、故郷で心身をリフレッシュしています。



市政 しせい レポート

堀江さんと伊東さんに「さいとふるさと特命大使」を委嘱

先月号でも紹介しましたが、本市出身者で県外において活躍されている方に『さいとふるさと特命大使』を委嘱し、本市の情報発信役および提言者として活動してもらっています。

商工観光課 ☎ 43-3421

若い保護者向けの減塩講座



11月22日、市役所で市食生活改善推進員による、小さな子どもを持つ保護者を対象にした講座が行われました。これは(財)日本食生活協会からの委託事業で、若者や働く世代に食事バランスと減塩の大切さを知ってもらうために開催。参加した11人の保護者は、推進員から減塩メニューのコツなどを学び、調理実習で実践した後、作った料理を皆で試食しました。

西都市高校野球交流大会



11月20日、西都原運動公園野球場で『市高校野球交流大会』が行われました。これは妻高校、西都商業高校の両野球部の競技力向上などを目的に開催されているもので、今回は福岡県の福岡工業大学附属城東高校を招待。19日には3校の合同練習も行われ、普段交流する機会のない県外強豪校との合同練習や交流試合を通して、両校の選手たちは貴重な体験をしました。

尾八重神楽



11月26日から27日にかけて開催された尾八重神社例大祭で、『尾八重神楽』が奉納されました。尾八重神楽は家族の無病息災を祈願し、山岳信仰とともに受け継がれてきた県指定無形民俗文化財。今年も雨のため尾八重小学校跡体育館で奉納が行われました。会場には市内外から多くの観客が訪れ、夜を徹して舞われる荘厳な舞いを堪能していました。

第4回 記紀の道を歩こう会



11月23日、記紀の道で『記紀の道を歩こう会』が行われました。これは妻北地域づくり協議会が開催したもので、約310人が参加しました。参加者は都萬神社をスタートし、西都原古墳群御陵墓前広場までの道をウォーキング。コース途中の史跡では妻北小と銀上学園の小学生ガイドが、その史跡にまつわるエピソードを寸劇を交えて参加者に紹介しました。

中山棒踊



11月22日、都於郡中山地区の中山神社で『中山棒踊』が奉納されました。『中山棒踊』は牛馬安全と五穀豊穰を祈願し奉納されるもので、市指定無形民俗文化財。今年は大分県の団体が視察に訪れるなど、例年より多くの観客が見守る中、同地区保存会による長短の棒などをを使った勇壮な踊りが披露されました。また地元の園児や児童も子ども棒踊りなどを披露しました。

ちいさな美 術館



布をみつあみにして、なわとびをつかったよ

みつい ちひろ ちゃん  
札の元保育園・6歳  
作品「なわとび」

Advertisement for '焼肉花' (Yakuniku Hana) restaurant. Features '新年会新企画' (New Year Party New Plan) with '焼肉食べ放題コース' (All-you-can-eat yakiniku course) for 4,500 yen. Includes contact info: TEL 0983-35-3915.

Advertisement for '水野屋' (Mizunoya) confectionery. Features '大正二年創業の和菓子' (Wagashi from 1913). Includes contact info: TEL 0120-098-353, website http://www.wa-mizunoya.com/.

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

# 市政 しせい レポート

## 人権週間に合わせ、ポスター展の授賞式&『1日人権擁護委員』が街頭啓発活動



人権尊重の意識を高めることを目的に、毎年12月4〜10日は『人権週間』と定められています。

12月2日、人権啓発ポスター展の最優秀受賞者の授賞式を行いました。また受賞者と菜の花レディーへ『1日人権擁護委員』を委嘱し、市内で街頭啓発活動を行いました。

また期間中は、次のような活動も行いました。

- 庁舎や事業所などでの懸垂幕・のぼり旗の掲出
- このはな館で市内小・中学生作品による人権啓発ポスター展
- 人権・なやみごと相談所の開設

市民協働推進課 ☎ 43-1204

### 12/4 ロビーコンサート



市民会館で開催。『西都童謡を歌う会』が懐かしい童謡などを披露しました。

### 12/6 米良産業が市長表敬訪問



米良産業が新製品の「魚うどん」の完成報告で、市長を表敬訪問しました。

### 11/27 ほきたふれあい市



市穂北支所などで開催。恒例となった朝市に多くの買い物客が集まりました。

### 11/27 サウンドスクエアワークショップ



市民会館で開催。バンドの演奏や楽器・ダンスの講座などが行われました。

### 11/25 児玉久右衛門 慰霊祭



市土地改良歴史資料館で開催。関係者が集まり、久右衛門の功績をしのびました。

### 12/3 黒糖づくり



三財でサトウキビを栽培する生産者グループが、黒糖づくりを行いました。

### 12/2 高齢者教室・このはな学園合同学習会



市文化ホールで開催。意見発表や講演などが行われました。

### 11/28 年末特別警戒隊 発隊式



西都警察署で開催。警戒隊の発隊式後、市内の巡回が行われました。



■一般コミュニティ助成事業

①助成団体 第9区公民館自主防災会

②主な整備内容 防災備品・倉庫など



危機管理課 ☎ 43-0380

# 市政 しせい レポート

## 第9区公民館自主防災会が宝くじ助成事業で防災備品を整備し、防災訓練を実施



宝くじの社会貢献広報事業の一環として行われる『コミュニティ助成事業』の採択を受け、防災備品などを整備しました。この『コミュニティ助成事業』は、(財)自治総合センターが宝くじの受託事業収入を財源としてコミュニティ活動の整備などに対する助成を行い、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的に行われています。

11月27日、都萬神社 参集殿で防災訓練が開催されました。これは第9区公民館自主防災会が実施したもので、今回の助成事業で整備した防災備品の紹介や使い方の確認などを行いました。

訓練には同防災会のメンバーのほか、宮崎県防災士ネットワーク西都児湯支部、妻北地域づくり協議会のメンバーなど約60人が参加。テント設置やロープワークなどが行われ、運搬訓練では購入した担架やリアカーを使って避難者を運搬する方法を参加者も一緒に確認しました。

## 小学生の作文



妻南小学校 4年 いわた さえ 岩下 紗英 さん

### 題名 『音楽大会』

毎年、4年生は妻南小学校の代表として音楽大会に出ます。わたしは、とても音楽が好きです。それで音楽大会を楽しみにしていました。でも、練習はとてもきびしくてアコーディオンを初めてひいた時は「ほんとにせいこうするのかな」というふあんがありました。でも、3年生の時に見た4年生は、「うわあっこい」と思ったので、わたしは「ぜったいあきらめない」と心の中で決心しました。

そして音楽大会のリハーサルもかねて音楽集会をむかえました。わたしは「前の4年生みたいにかんぱろう」と思いましたが、先生にみんなおこられました。音楽集会も大しっぱいで、さいあくな1日となりました。

いよいよ音楽大会がやってきました。お母さん達も見に来ています。ほかの学校のえんそうをきいてびっくりしました。「うわあじょうずだな」

いよいよわたしたちの番が来ました。ステージに立ったしゅんかん、足がガクガクふるえだしました。「ぜったいせいこうしてみせる」歌は、おんていをしっかりみんなと合わせて歌いました。がっそうは、手がふるえただけががんばって演奏しました。

お母さんたちが、色々ほめてくれました。音楽大会は、大人になってもわすれない思い出のたから物となりました。

市ホームページでも情報を配信しています。  
http://www.city.saito.miyazaki.jp

図書館情報 ☎ 43-0584

1月の閉館日

1～3日、10日、16日、23日、30日  
※1～3日は年始休館日です。

BOOKS ～市立図書館の新聞より～  
オススメの本

『香りを楽しむ庭木の本』

三上 常夫・若林 芳樹／著 講談社



よい香りに囲まれて、暮らしの手入れ、庭木の手入れ、剪定、花の紹介...  
よい香りに囲まれて、暮らしの手入れ、庭木の手入れ、剪定、花の紹介...  
よい香りに囲まれて、暮らしの手入れ、庭木の手入れ、剪定、花の紹介...

『ゆき ゆき ゆき』

たむら しげる／さく 福音館書店



冬の雪、赤い雪、静かな雪...  
冬の雪、赤い雪、静かな雪...  
冬の雪、赤い雪、静かな雪...

【精神障がい者の部】  
バレーボール、ミニバレーボール、グラウンド・ゴルフ...  
※身体障がい者の部では、競技の中での出場できる種目が障がい区分によって決まっています。

養うことを目的に、8コースの参加者を募集しています。詳しくはお問い合わせください。  
【知的障がい者の部】  
陸上競技、水泳、卓球、フライングディスク、ボウリング

03・6417・9721  
『地域で支える成年後見制度』  
～市民後見人を中心に～  
成年後見制度は、認知症、知的障がい、精神障がいなどによって...

訂正とお詫び  
12月号『広報さいと』16ページ、『よいこの話題』に掲載した『みのう元気未来フェスタ』の記事で誤りがありましたので次号のとおり修正させていただきます。大変申し訳ありませんでした。

『懐かしの映画祭』開催

日時 1月20日(金)、21日(土) 10時上映  
会場 市文化ホール  
入場料 1日通し券500円  
(高校生以下無料、出入り自由)

再生の森環境フェスタ2017

日時 2月5日(日) 10時～15時  
会場 西都児湯湯クリーンセンター プラザ施設  
内容 再生品の販売「まだまだ使えるよ!」コーナー  
修繕済み家具や自転車などを展示し、抽選会やゲームにより格安価格で販売します。

細工、七宝焼の制作(当日受付、材料費が必要)

フリーマーケット  
出店ご希望の方はお問い合わせください。  
ミニ物産展  
お問い合わせ 西都児湯クリーンセンター ☎41・1761

スポーツ大会参加者募集

開催日 5月14日(日)  
※ボウリングおよびポッチャ競技は7日(日)  
会場 宮崎県総合運動公園ほか  
参加資格 平成29年4月1日現在、13歳以上の方  
身体障がい者手帳、療育手帳、または精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けた方。あるいは、その取得の対象に準ずる障がいのある方  
県内に居住・通学している方  
競技種目 身体障がい者の部 陸上競技、水泳、卓球、アーチェリー、フライングディスク  
知的障がい者の部 陸上競技、水泳、卓球、フライングディスク、ボウリング

西都児湯医療センター ☎42-1113

新年あけましておめでとう  
2017年の新春を迎え、一言ごあいさつを申し上げます。  
昨年のアメリカ合衆国大統領選挙では大方の予想を覆し、共和党のドナルド・トランプ氏が勝利し、人種差別問題やTPP離脱など1月20日就任後の新大統領の動向に世界中が注目しているところだと思えます。  
新しい体制でのスタート、当院も昨年4月に医療法人から地方独立行政法人となり、西都市の公的な病院になりました。地域の皆さまにより親しまれる病院となれますよう、一層の努力が必要になると思えます。  
今年の目標の一つに医師の確保があります。現在は脳神経外科と呼吸器、循環器、消化器などの内科を中心とした診療を行っています。特に脳神経外科においては1人の医師で外来、入院と手術に対応しており、今の状態が続くと医師が疲弊し、さらには医療事故なども危惧され、早急な

西都児湯医療センター情報

対応が必要と考えております。さて、昨年度から病院の施設整備計画がスタートし、西都市の地域医療対策室の主催で、市民の代表の方々の西都児湯医療センター施設整備懇話会が合計4回行われました。懇話会ではさまざまなご意見をいただきましたので、西都市はそのご意見を参考に新病院建設に向けた基本構想の策定をお願いしたいと考えています。

若い優秀な医師を増やし、診療体制を充実させるためには、現在の建物では困難です。さらに、いつ起こるかかわからない大規模災害の時、災害拠点病院として傷病者を15人しか収容できません。傷病者を50人以上受入可能な施設として新病院建設は必要です。また、二次救急医療機関として、いつでも救急車の受け入れが可能な体制を維持するなど、公的病院としての責任役割を果たせるよう職員と一緒に努めて参りますので、今年もよろしくお願いいたします。

新年のごあいさつ

筆者：長田直人 理事長

地域の情報

今月のリポーター



東米良地域づくり協議会 事務局長 濱砂 隆文さん

地域づくり協議会から

あなたも地域づくり協議会に加入しませんか？

東米良地域づくり協議会 ☎ 49-3031

私は3年前にUターンをし、本年度より東米良地域づくり協議会に携わることになりました。
これまで、東米良3地区の「環境整備」や、「銀上の休日」「東米良診療所交流会」「山ん盆まつり」「東米良ふれあいスポーツ交流会」「有楽椿祭り」など、地域の特質を活かした活動を続けてきました。
昭和37年1月に867戸・4347人だった東米良地区の人口は、一ツ瀬ダム完成後、人家の水没による人口の流出や、林業の衰退などの影響により、現在、186戸・306人に減少しました。東米良の人々の縦横の繋がりにより現在まで何とかやってこられました。何分にも人口減少と高齢化により村の存続さえ危ぶまれています。
このような状況の中で、東



地域づくり総会の様子(左)
山ん盆まつりの様子(右)

米良地域づくりの今後の在り方を改めて考えていかなければならないと感じています。
伝統文化や自然、そしてそこに住む人々。将来、残していかなければならないものがそこにあります。
どうぞ東米良の現状を理解して頂き、地域づくりのイベントや神楽などの伝統行事など、皆さまで足をお運びになりませんか？
皆さまに東米良を知ってもらおうことが、村の存続のひとつに繋がるのではないのでしょうか？
そのために、私達も地域づくりを通じて東米良の将来のために、今できる事を皆で考え努力していこうと思います。

防衛省の防音区域 縮小計画に絶対反対！



昨年の11月14日、九州防衛局から突然、防音対象区域を大幅に縮小するという計画の事前報告がありました。
これまで我々は国に対して防音対象区域をさらに拡大していただくよう訴えてまいりました。あわせて平成5年以降に建築された防音区域内の住宅防音工事を実施してほしいと十数年間にわたって要望し続けてきましたが、これらの要望とは正反対の見直し案で全く受け入れられるもので

【12月6日】 本市の区長会や、自治公民館連絡協議会の代表者へ状況説明
【12月8日】 周辺協議会で再度、九州防衛局へ文書をもって反対要望
【12月12日】 周辺協議会で、県知事や県議会議長へ協力要請
【12月22日】(予定) 防衛省へ抗議活動、地元選出国會議員と今後の対応など



12月12日、県議会へ協力を要請しました

橋田和実

今後も周辺自治体や議会、市民の皆さまと一体となって対応策を協議しつつ、精力的に反対活動を展開して白紙撤回に持ち込みたいと考えております。国防の重要性は十分理解しているところであり、自衛隊の皆さんには国民の全幅の信頼のもと、『国を守る』という崇高な使命に努めていただきたいと思います。だからこそ国には、我々が日々ジェット戦闘機の騒音や危険性に長い間我慢してきたという歴史を理解してもらわなくてはなりません。
私は市長として『市民を守る』という責任を果たしてまいりますので、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いたします。

プレゼント

(提供：西都市観光協会)

このはな館レストラン『旬菜家』の「西都の春の恵み」

このはな館内レストラン『旬菜家』の「西都の春の恵み」を3人の方にプレゼントします。
※写真は昨年の「西都の春の恵み」です。



プレゼント応募方法
はがき・メールに住所、氏名、年齢、電話番号と広報紙に関する感想や西都市への思いなどを書き、下記までご応募ください。締切は1月31日(当日消印有効)です。
※賞品をこのはな館まで取りに来られる方に限ります。
※当選者には後日連絡します。【宛て先】〒881-8501 西都市広報担当「プレゼントもらっちゃおう1月号」係。または、Eメール:koho@saito-city.jpまで。

11月号プレゼント「(株)九州シモン本舗さんの『マンショせんべいほか』」の当選者です。おめでとうございます。
河野 鶴子 さま (荒武)
武田 さわ子 さま (右松)
黒木 文男 さま (童子丸)

クッキング

学校給食から おすすめレシピ

チリコンカン



チリコンカンとは、豆とひき肉をチリ(辛い唐辛子)風味でスパイシーに煮込んだ、アメリカ・テキサス州生まれのメキシコ風料理です。給食では、辛さを抑えて、子どもでも食べやすい味にして提供しています。

recipe
●材料 (4人分)
豚ミンチ 100g
ウインナー 80g
白インゲン豆(乾) 65g
ジャガイモ 160g
タマネギ 100g
ニンジン 80g
グリーンピース 20g
サラダ油 5g
おろしニンニク 2g
トマト缶(ダイス) 20g
トマトピューレ缶 20g
チリソース 10g
赤ワイン 5ml
砂糖 2g
塩・コショウ 適宜
水 160ml

●作り方
①ジャガイモ、ニンジンは1センチの角切り、タマネギはみじん切りにする。ウインナーは1センチ幅で輪切りにする。白インゲン豆は1時間程度水に浸して戻しておく。
②鍋にサラダ油、ニンニクを入れ、豚ミンチを炒める。
③ニンジン、ジャガイモ、ウインナーを入れて炒める。
④水、白インゲン豆、トマト、赤ワインを入れて、野菜に火が通るまで煮る。
⑤グリーンピースと残りの調味料を加えて煮込む。
※白インゲン豆の代わりに大豆を使用してもよい。

■人口 30,142 (-10) ■男 14,170 (+4) ■女 15,972 (-14)
■世帯数 12,140 (+5) ■転入 73 ■転出 54
■出生 10 ■死亡 39 ■高齢化率(65歳以上) 33.95%

平成28年 12月1日現在



滝  
一郎の

# ひとつせ



広報さいとで『ひとつせ』の連載をさせていただいておりました滝一郎さんが、11月28日にお亡くなりになりました。

このたびの突然の訃報に際しましては、驚きと悲しみを深くするとともにご家族の皆さまへ心よりお悔やみ申し上げます。

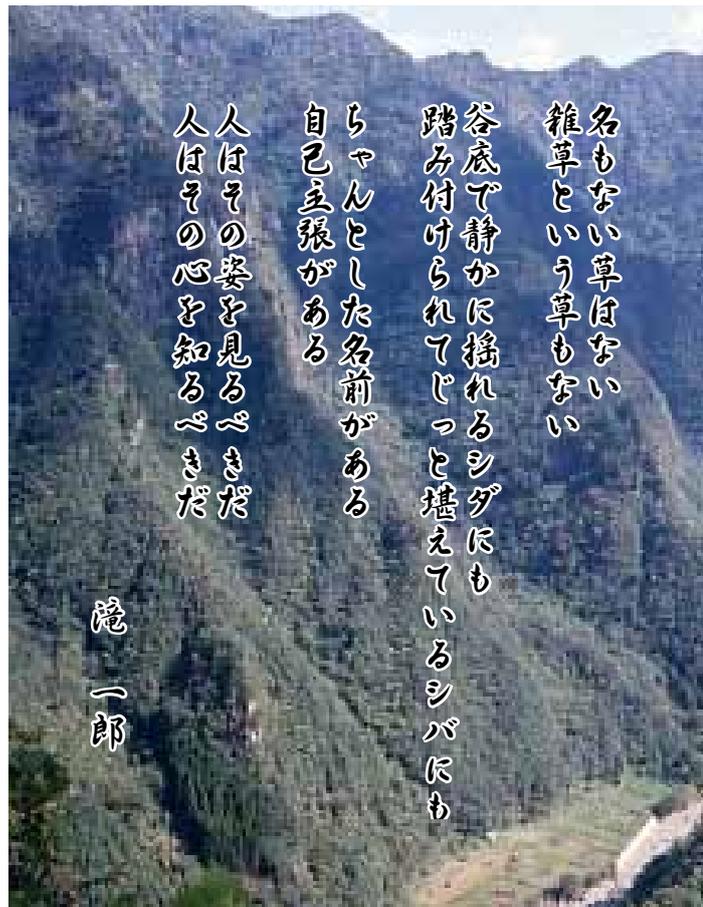
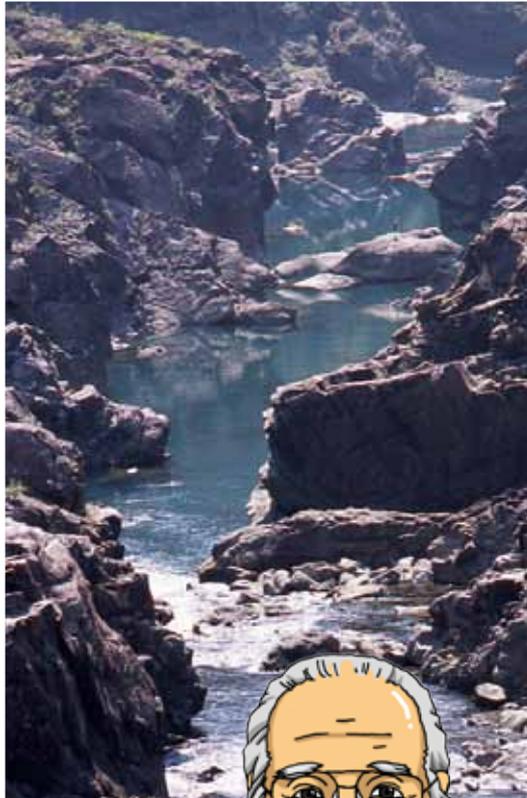
平成6年4月号の『西都原の花ごよみ』というタイトルで始まった連載は、平成28年12月号に至るまで6タイトルの合計が268回、足掛け23年もの長きに渡るものとなりました。昨年度には連載250回達成を記念して、市長から感謝状が贈呈されました。

特に今年度の7月号から連載を開始した『ひとつせ』に關しましては、滝さん曰く『今一番書きたいもの』という内

容で、ご自身の連載の集大成として並々ならぬ意気込みで執筆されていた矢先の悲しい知らせでした。

これまで滝さんの連載には、本当にたくさんの感想やお便りが寄せられ、内容をその都度滝さんご本人に伝えると、晩年はそのことを励みに執筆活動をしておられました。

最後に滝さんから、連載を楽しみに待っていたいた皆さまへラストメッセージを掲載し、滝さんのこれまでの多大なご功勞に対し深く感謝しつつご冥福をお祈りいたします。



名もない草はない  
雑草という草もない

谷底で静かに揺れるシダにも  
踏み付けられてじっと堪えているシバにも

らんとした名前がある  
自己主張がある

人はその姿を見るべきだ  
人はその心を知るべきだ

滝  
一郎